



レイチェル・カーソンという人を知っていますか。アメリカの海洋生物学者であり、作家でもある人物です。彼女は、1962年に『沈黙の春』という本を出して、環境破壊について社会に警告を与えました。アメリカやカナダの河川や湖で多発した水鳥や魚の死因を調べ、除草剤や殺虫剤として一般的に用いられていた合成化学物質による環境汚染が原因であることを突き止めたのです。もしこのまま環境汚染がすすんでいけば、わたしたちの世界は、春が来ても、小鳥たちの鳴き声さえ聞かれない死の世界、すなわち「沈黙の春」になってしまうだろうと警告したのです。

今年の春は、まさに「沈黙の春」であります。コロナウイルスの感染により、わたしたちは完全に息をひそめて生きています。小鳥が鳴かなくなったのではありません。花が咲かなくなったわけではありません。わたしたちの生活が「沈黙」してしまいました。コロナウイルス感染予防の自粛要請に応えることにより、もはや春を楽しむ余裕もなく5月の声を聞こうとしているのです。さわやかな風が吹きわたる5月。何をするにつけても最高の季節であるにもかかわらず、「沈黙」せざるを得ないのはつらいことです。

さて、電子版【GO FLY】のよいところは、紙面をカラーで見られるということです。「彩りがきれいですね」という反響もいただいています。そこで今回は、みなさんに校内の自然を楽しんでいただきたいと思います。



青い空に木々の緑、そしてきれいなマーガレットとツツジ。5月は最高の季節ですね。こんなすてきな風景が5月の学校にはあります。

母の日に      ちょっとごちゃごちゃ      ボクカレー

母の日に、おかあさんへ感謝を込めてつくった、ボクのごちゃごちゃカレー。カレーをつくる男子の姿を想像するだけで、ほほえましくすてきです。！